



呉市文化財保存活用地域計画 認定記念シンポジウムの開催について

令和6年7月19日に文化庁長官の認定を受けました「呉市文化財保存活用地域計画」につきまして、計画認定を記念して「呉市の歴史文化を活かした新たなまちづくり」をテーマとするシンポジウムを開催します。

1 事業概要

事業名：呉市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム

日 程：9月15日（日）10:00～13:00

会 場：大和ミュージアム4階市民ギャラリー

登壇者：藤田盟児（呉市文化財保存活用地域計画策定協議会会長）

丁野朗（日本観光振興協会総合研究所顧問・呉市顧問）

久米ゆき（呉秋祭り文化普及実行委員会ヤブ女代表）

菅原礼美（株式会社 SA メディアラボ月刊くれえばん編集長）

井上明（合同会社よーそろ代表）

2 提供資料

(1) 文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム チラシ 別紙1

呉市の歴史文化を活かした 新たなまちづくり

令和6年7月に「呉市文化財保存活用地域計画」が文化庁の認定を受けました。同計画は、呉市における文化財を活かしたまちづくりの方針を定めるものです。文化財所有者や市だけではなく、住民や地域の団体、事業者、研究者などが連携し、文化財を継承することで、活力ある住みよい未来の呉市を実現します。

シンポジウムでは、市民団体の取組をテーマとして、呉市の歴史文化の魅力とこれからどのように継承していくのかを参加者の皆さまと考えます。



基調
講演

呉市文化財保存活用地域計画の意義 ～これからの継承の在り方～

呉市文化財保存活用地域計画策定協議会会長
奈良女子大学教授

藤田 盟児 氏

事例
紹介

呉市の歴史文化の魅力と取組事例

呉秋祭り文化普及実行委員会
ヤブ女代表

久米 ゆき 氏

株式会社 SA メディアラボ
月刊くれえばん編集長

菅原 礼美 氏

合同会社よーそろ代表

井上 明 氏

パネル
ディスカッション

歴史文化を活かした新たなまちづくり の展望

日本観光振興協会総合研究所顧問・呉市顧問 丁野 朗 氏

参加費
無料

令和6年

9月15日 日

時間 / 10:00 ~ 13:00

会場 / 大和ミュージアム
4階市民ギャラリー

基調講演

藤田盟児 氏

呉市文化財保存活用地域計画策定協議会会長・奈良女子大学教授
呉市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員も務める。呉市文化財保存活用地域計画の策定にあたっては、文化財の着実な継承のため文化財の「活用」も重視した検討を行う。



パネルディスカッション（コーディネーター）

丁野朗 氏 日本観光振興協会総合研究所顧問 / 呉市顧問

観光庁、経済産業省、スポーツ庁、文化庁（日本遺産・文化観光）などの関係省庁委員や呉市（顧問）、横須賀市、小田原市、舞鶴市、益田市など各地のアドバイザーや日本商工会議所観光専門委員会学識委員、全国産業観光推進協議会副会長なども務める。



事例紹介

呉市内で行われている市民団体等の取組を紹介します！



久米ゆき 氏 呉秋祭り文化普及実行委員会 / ヤブ女代表

市内各地の秋祭りに登場する鬼を市民は「ヤブ」と呼んで親しんでいます。全国でも類を見ない呉市独自の文化継承をしていて、シーズン中には数百匹を超えるヤブが市内に登場すると言われています。ヤブ女はグッズ制作などを通じて、ヤブ文化の全国広報に挑んでいます。

菅原礼美 氏 賀谷純 氏 成定憲輝 氏 月刊くれえばん編集室

私たちの暮らしの中に溶け込む文化財を後世にも伝えていくための取り組みの一環として、くれえばん 2023年4月号(No.433)にて「紡がれてきた、地域の物語。」と題した呉の歴史文化についての特集を組み、周知を図りました。



井上明 氏 合同会社よーそろ代表

御手洗地区で元大洲藩・宇和島藩船宿跡をリノベーションした船宿カフェ若長（2011年～）を皮切りにギャラリー、物産館、宿、加工場など7つの空き家を活用し様々な事業創造に取り組んでいます。

締め切り：9月11日（水）

参加費：無料

- ①HP 又は申込QRコードよりお申し込みください。
- ②電話・メールにて氏名／住所／連絡先／年齢をお伝えください。



申込 QR コード

文化財保存活用地域計画とは

文化財保護法に規定された法定計画で、地域における文化財の保存と活用に関する総合的な計画です。呉市におけるこれまでの計画策定の経過や取組などは市のHPで見ることができます。



地域計画 HP

申込